



## I-11 銀行マスター

### 銀行マスターの役割

銀行マスターは請求書の鏡印字を行うため、得意先マスターの入金先に対して設定します。銀行マスターは複数登録可能ですが、ひとつの入金先における指定銀行は基本的に一口座のみとなります。

銀行マスターメンテナンス

株式会社 東光オーエーシステム

処理 (F) 画面印刷 (H) ヘルプ (Z)

登録 (A) 修正 (E) 削除 (D) リスト (L) 終了 (X)

銀行名称	支店名称	口座種別	口座番号
〇〇〇銀行	原宿南支店	普通	1234567
test	test	普通	111111
△△△銀行	青山支店	普通	2222333

銀行登録内容一覧

登録・修正・削除入力フィールド

更新 (U) デフォルト (R) 中止 (S) 終了 (X)

コードを3桁までの数値で登録して下さい。

入力データを更新します

修正処理時、登録前のデータへ戻ります

マスターメニュー画面に戻ります



## I-11-1 銀行マスター [登録]処理

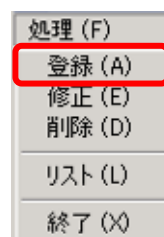
### [登録]処理説明

ここでは銀行マスターの登録について説明します。

### 操作説明

1. 処理区分の選択

初期値は登録モードとなります。左上の[処理(F)]から  
[登録(A)]をマウスでクリック、またはアクセスキーを押します。



2. ①銀行コードの入力

3 桁以内の英数字で入力します。

3. ②銀行名称の入力

全角 10 文字(半角 20 文字)以内で入力します。

4. ③支店名称の入力

全角 10 文字(半角 20 文字)以内で入力します。

5. ④口座種別の選択

口座種別を「普通」「当座」「定期」「統合」から選択します。

6. ⑤口座番号の入力

半角 8 桁の数字で入力します。

7. 更新ボタン

入力したデータを登録します。再度、追加登録する場合は 2. より以降を繰り返して作業します。

8. デフォルトボタン

銀行コード以外の入力データを消去し、入力前に戻ります。

9. 中止ボタン

銀行コードも含めた入力データを消去し、入力前に戻ります。

10. 終了ボタン

終了します。



## I-11-2 銀行マスター [修正]処理

### [修正]処理説明

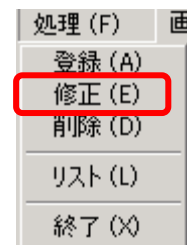
ここでは銀行マスターの修正について説明します。

**★ 銀行コードは変更不可能です！！**

### 操作説明

1. 処理区分の選択

初期値は登録モードとなります。左上の[処理(F)]から  
[修正(E)]をマウスでクリック、またはアクセスキーを押します。



2. 登録内容一覧画面から修正する銀行を選択

修正したい銀行を選択します。クリックすると入力項目へ転写されます。

3. 銀行名称の修正

全角 10 文字(半角 20 文字)以内で修正します。  
※銀行コードを修正することはできません。

4. 支店名称の修正

全角 10 文字(半角 20 文字)以内で修正します。

5. 口座種別の選択

口座種別修正する場合も、「普通」「当座」「定期」「統合」から選択します。

6. 口座番号の修正

半角 8 桁の数字で修正します。

7. **更新**ボタン

修正したデータを登録します。再度、追加登録する場合は 2. より以降を繰り返し作業します。

8. **呼出時**ボタン

銀行コード以外の修正データを消去し、修正前に戻ります。

9. **中止**ボタン

銀行コードも含めた修正データを消去し、修正前に戻ります。

10. **終了**ボタン

終了します。



## I-11-3 銀行マスター [削除]処理

### [削除]処理説明

ここでは銀行マスターの削除について説明します。

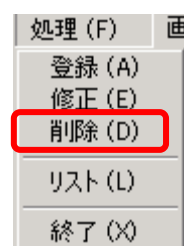
※銀行マスターは得意先マスター密接な関係にあるため削除する場合は十分な注意が必要です  
(得意先マスターで使用中の銀行コードは削除出来ません)。

## 一度削除したマスターを元に戻すことは不可能です！！

### 操作説明

#### 1. 処理区分の選択

初期値は登録モードとなります。左上の[処理(F)]から  
[削除(D)]をマウスでクリック、またはアクセスキーを押します。



#### 2. 登録内容一覧画面から削除する銀行を選択

削除したい銀行を選択します。クリックすると入力項目へ転写されます。

#### 3. 更新ボタン

表示している銀行マスターを削除します。

#### 4. 呼出時ボタン

削除モードでは使用しません(削除も中止もされません)。

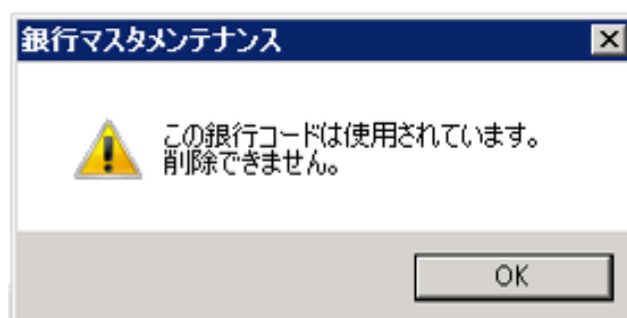
#### 5. 中止ボタン

銀行コードも含めた入力データを消去し、呼出し前に戻ります。

#### 6. 終了ボタン

終了します。

※削除したい銀行が得意先マスター等で使用されている場合は削除できません。





## I-11-4 銀行マスター [リスト]処理

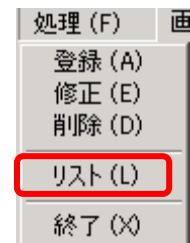
### [リスト]処理説明

ここでは銀行マスターのリストについて説明します。

### 操作説明

#### 1. 処理区分の選択

初期値は登録モードとなります。左上の[処理(F)]から[リスト(L)]をマウスでクリック、またはアクセスキーを押します。



#### 2. 出力先の選択

画面上に表示する「画面」と、紙で印刷する「プリンタ」が選択できます。  
PDF ファイルで保存したい場合は「画面」を選択します。



#### 3. 範囲の選択

出力する銀行コードの開始と終了を範囲で指定します。  
開始が空欄の場合は初めから、終了が空欄の場合は最後までが出力されます。  
開始欄・終了欄ともに空欄の場合、全ての銀行が出力されます。



#### 4. 出力ボタン

リストを出力します。

#### 5. 終了ボタン

銀行マスターリストを終了し、銀行マスター画面に戻ります。

### <画面出力>

画面上に出力した銀行マスターリストの上段にある各種機能は以下のとおりです。

- : 印刷ボタン。画面に表示されているリストを印刷します。
- : レポートのエクスポート。リストを PDF や Excel ファイルとしてエクスポートします。
- : ページの移動。最初や最後、前後や任意のページに移動できます。
- : テキストの検索。リスト内の文字を検索します。
- : 画面倍率の変更。▼から選択、または手入力で変更できます。
- : 印刷設定。プリンタなどを設定します。
- : リストを閉じます。銀行マスターリスト画面に戻ります。